

2学期のスタートです

2学期がスタートしました。新型コロナウイルスへの感染が珍しいことではなくなり、学校の対応も新たな段階に入ってきました。今後、学級・学年の閉鎖や行事等の延期もせざるを得ない状況となるのが考えられます。ご家庭でも、感染しないさせないような対策を取られるとともに、学校へのご理解ご協力をお願いいたします。

始業式では次のような話をしました。

2学期は体育大会や文化祭など大きな行事があります。行事を成功させるためには、一人一人の積極的な取組と団や学級といった集団のまとまりが必要です。意欲、協調性、粘り強さを発揮して取り組んでください。行事は成功させてほしいのですが、参観する人も含めて全員が「成功」と認めてくれることはめったにありません。しかし、それでいいのです。大事なことは「成功をめざして一生懸命取り組む」ことなのです。そうすれば、満足できる結果でなくても個人や集団が成長します。向上します。その成長、向上こそが目指すものです。皆さんの健闘を期待します。

「何のために勉強しなければならないのか」と考える人もいると思います。私は「自分がどのように生きるのかを見つけるため」と「世の中に貢献するため」と考えています。どの学校にも言えることですが、国中も学力的に十分な生徒もいれば、もう少し身につけてほしい生徒もいます。ただ、「平均」という見方をするともっと頑張ってもらわなければなりません。そこで、夏休みに先生方も研修を行い、授業や家庭学習についてさらに改善を図ることにしました。ただ、先生だけが頑張っても、皆さんが前向きに真剣に取り組まないと結果に結びつきません。学校全体で学力の向上を目指して行きたいと思いますので皆さんの奮闘を期待します。

新しい先生方を迎えました

1学期の終わりに2名の先生方にお別れをしましたが、2学期からまた新たな先生を迎えることとなりました。

長友譲司（ながともしょうじ）先生です。

大ベテランです。

1年B級の副担任として、1年と2年の国語を教えてもらいます。また、女子バスケットボ



ール部の顧問をお願いしました。

「勉強、部活、頑張る人を応援します。宜しくお願いします。」（長友先生より）

築山忠好（つきやまただよし）先生です。

こちらも大ベテランです。1年A級の副担任として、1年と2年の数学を教えてもらいます。また、野球部



の副顧問をお願いしました。

「いつも明るく全力で頑張ります。生徒の皆さんと数学を勉強するのが楽しみです。よろしくをお願いいたします。」（築山先生より）

勉強はアウトプットが重要

夏休みに宮崎大学の先生に研修を受け、表題のことを確認しました。勉強におけるインプットは「文章を読む。書いてあることを覚える。解き方を学ぶ。」など頭の中に入れることです。アウトプットは「問題を解く。まとめて書く。思い出しながら声に出す。」など頭から外に出すことです。アウトプットの方が記憶力が鍛えられ定着しやすいそうです。本を読んだり漢字や英単語を単に写したりして、勉強した気になってはいけないということですね。授業中に解き方や考え方を人に教え合うという内容がありますが、アウトプットのとてもよい練習だそうですね。実践してみてください。

